

株式会社姫路環境開発 環境方針

【 理 念 】

株式会社姫路環境開発は、環境保全を経営の最重要課題の一つとして、経営トップを筆頭に全従業員一丸となって地球環境を守る活動を展開していきます。

【 方 針 】

株式会社姫路環境開発は、「地球環境へ限りない挑戦！」をスローガンに産業廃棄物処理業務を通し環境負荷を低減し、美しい地球を次の世代に引き継ぎます。又、瀬戸内の地にふさわしく環境に優しい企業を目指して以下の原則を実行します。

1. 環境保全の推進母体として環境マネジメント委員会を設置し、全従業員が環境保全活動を展開します。
2. 事業活動が環境に与える要因を明確にとらえ、その軽減に向けて環境目的・目標を定め、定期的に見直し環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
3. 環境関連法、その他の要求事項を順守します。
4. 事業活動において、次の事項を重点課題として達成に向けて活動を展開します。
 - ①廃棄物のリサイクル率を向上させることによる埋立廃棄物の削減と再資源化を図ります。
 - ②電力の使用量を削減し地球温暖化防止と資源の枯渇防止を図ります。
 - ③車輛・重機に使用するガソリン・軽重油を削減することにより、地球温暖化防止、資源の枯渇の防止及び大気汚染の防止を図ります。
 - ④CO₂を発生させない「無焼成固化技術」によるアーザンブリックス（エコレンガ）の製造と自治体及び企業への供給を通じて循環型社会を実現します。
 - ⑤事業所周辺地域の清掃活動を行い地域社会の美化に取り組みます。
 - ⑥全従業員がエコキャップのボランティア活動を通じ、CO₂排出の低減及び、地域社会の環境教育を推進します。
 - ⑦自然エネルギーの有効活用により環境負荷の低減を図ります。
太陽光発電による火力発電の抑制。
バイオマス燃料（木屑チップ）の販売促進による資源の枯渇防止。
5. 内部環境監査員を定め、自らの活動を評価し見直しを行います。
6. この環境方針は全従業員に周知徹底し環境保全の重要性を認識し行動させます。又、協力企業に対しても理解と協力を要請します。

・・・・・・この環境方針は一般に公開します・・・・・・

2017年4月1日
株式会社 姫路環境開発
代表取締役 梅崎 晃平

登録証

登録番号： E 0 1 7

株式会社姫路環境開発 本社、第一工場、木くずリサイクルセンター、エコレンガ工場

貴組織の環境マネジメントシステムは、当財団による審査の結果、下記に記載される製品、プロセス又はサービスの範囲で、適用規格に適合していることを証明します。

適用規格： JIS Q 14001 : 2004 (ISO 14001 : 2004)

適用する製品、プロセス又はサービス： 産業廃棄物処理業務、一般廃棄物処理業務、リサイクル業務及びこれらに伴う事業活動

各事業所の所在地及び各事業所に該当する製品、プロセス又はサービス： 本社：兵庫県姫路市飾磨区中島字宝来 3067-17
第一工場：兵庫県姫路市飾磨区中島字宝来 3067-17
[産業廃棄物処理業務、一般廃棄物処理業務、リサイクル業務及びこれらに伴う事業活動]

木くずリサイクルセンター
：兵庫県姫路市飾磨区中島相生梅 2105
[木屑のリサイクル業務]

エコレンガ工場：兵庫県姫路市飾磨区中島字宝来 3059-24
[エコレンガ製造]

有効期限： 2018年 12月 14日

最新発行日 2015年 11月 21日

更新日 2015年 12月 15日

初回発行日 2000年 12月 15日



一般財団法人

ベターリビング

システム審査登録センター

東京都千代田区富士見 2 丁目 7 番 2 号

理事長

井上 俊之



上級経営管理者

長崎 卓

